

アシルホモセリンラクトンシンターゼ

Cat. No. EXWM-2126

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アシルホモセリンラクトン (AHL) は、いくつかの細菌種によって生成され、クオラムセンシングと呼ばれるプロセスで病原性遺伝子の発現を調節するために使用されます。各細菌細胞は AHL の基礎的なレベルを持ち、集菌密度が臨界レベルに達すると、AHL シグナル伝達が引き起こされ、それが特定の病原性遺伝子の発現を開始します。N-(3-オキソヘキサノイル)-[アシルキャリアタンパク質]およびヘキサノイル-[アシルキャリアタンパク質]が最良の基質です。脂肪アシル基質は、アシル-[アシルキャリアタンパク質]を介した脂肪酸合成から得られ、アシル CoA を介した脂肪酸分解からは得られません。S-アデノシル-L-メチオニン、メチオニン、S-アデノシルホモシステイン、ホモセリン、またはホモセリンラクトンに置き換えることはできません。

別名 アシルホモセリンラクトンシンターゼ; アシルホモセリンラクトンシンターゼ; アシルホモセリンラクトンシンターゼ; アシルホモセリンラクトンシンターゼ; AHL シンターゼ; AHS; AHSL シンターゼ; Ahyl; AinS; AinS タンパク質; オートインデューサーシンターゼ; オートインデューサー合成タンパク質 rhII; Esal; ExpISCC1; ExpISCC3065; LasI; LasR; LuxI; LuxI タンパク質; LuxM; N-アシルホモセリンラクトンシンターゼ; RhII; Yspl アシル-[アシルキャリアタンパク質]; S-アデノシル-L-メチオニリアシルトランスフェラーゼ (ラクトン形成、メチルチオアデノシン放出)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC 番号 EC 2.3.1.184

CAS 登録番号 176023-66-8

反応 アシル-[アシルキャリアタンパク質] + S-アデノシル-L-メチオニン = [アシルキャリアタンパク質] + S-メチル-5'-チオアデノシン + N-アシル-L-ホモセリンラクトン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは 5~9 週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。